生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	神経因性膀胱患者における膀胱内細菌叢の検討		
1.研究の目的と方法	導尿を施行している神経因性膀胱患者と対照者の膀胱内細菌叢に関して、16S メタゲノム解析を用いて比較検討し、神経因性膀胱患者に多い有熱性尿路感染症の予防に繋げることが本研究の目的です。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	2018 年 2 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日の間に、臨床研究「間質性膀胱炎の病態解明とバイオマーカーの確立」において、下部尿路症状のない患者さんのなかで、導尿（細い カテーテルを尿道口から挿入すること）で尿を採取された 18～45 歳の女性の方。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	尿	
	(2)試料の取得の方法	導尿カテーテルで採取した尿を頂きます。	
	(3)情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、尿検査結果	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　泌尿器科
		氏名	古田　昭
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(3)共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料（尿）は患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、Repertoire Genesis に送られ、詳しく解析されます。 試料・情報の利用開始日：2021 年 7 月頃～		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　泌尿器科 研究責任者：准教授　古田　昭（ふるた　あきら） 電話番号：03-3433-1111（内線 3561） 対応時間：平日 9：00　～　17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。